



しまうまサークル@関西 (神経内分泌腫瘍カルチノイドの患者会)

第24回 患者交流会(どなたでも参加いただけます。)

日時 2018年 1月21日 (日)13時~16時
場所 亀岡市老人福祉センター2階

お申込み E-mail inquiry@shimaumacircle.com
ホームページ http://shimaumacircle.com

定員 30人(申込多数の場合、抽選)

「真島 喜幸氏を囲んで希少がん対策について語ろう♪」

真島さんからのメッセージ♪

「日本のNET患者に有益な情報とは何か?」「これからのNET医療とは何か?世界では何が起きているのか?」「第3期がん対策基本法とは?」「日本の希少がん対策はどこへ行くのか?」「世界と日本のネットキャンサーデー」

講師ご紹介



NPO法人パンキャンジャパン
理事長 真島 喜幸氏

International Neuroendocrine Cancer
Alliance理事

全国がん患者団体連合会 理事

1948年 東京生まれ

Ottawa University、UCLA School of Public Health修了後、博士号課程に進み、Rand Corporationにて健康政策分析プロジェクトに参画。2006年に実妹を膵臓がんで亡くし、米国の膵臓がん患者支援団体Pancreatic Cancer Action Networkの日本支部(PanCAN Japan)を設立、米国本部とがん研究支援活動も連携し進めている。その後、自身も家族性膵臓がんの疑いがあることを知り、2012年に膵臓がんが見つかり全摘手術を受け、現在に至る。その際、インスリンアタックの原因となる膵神経内分泌腫瘍が見つかり、それ以来、症状はでていない。国際標準治療薬の早期国内承認に向けたドラッグラグ解消、プレジジョンメディスン(ゲノム医療)の実現に向けた政策提言活動にも注力している。